

台湾の美しい離島・澎湖島の旅、ホテルは馬公のデラックスホテルへ3連泊
 パスポートの残存期限が残り少ない方も今年の7/24まで残っていれば更新不要です！
夏の澎湖諸島と国際海上花火大会鑑賞の旅 4日間



吉貝島の沙尾

この辺を散歩します。
 白い砂浜、青い海、
 最高の気分です！



台湾最大のガジュマル「通梁古榕」



大菓葉玄武岩



サンゴ石と玄武岩を利用した



二炭(アーカン)伝統集落



澎湖跨海大橋



ホテルのバスルーム(シャワーのみ)



ホテルのバルコニー付客室

←2023年の澎湖国際海上花火フェスティバルの様子。今年は5月～7月にかけて澎湖の島々で行われる予定で、ツアーでは7/22(火)に馬公で鑑賞予定。

出発日 ~ 帰国日	旅行代金
7月21日(月)発~7月24日(木)帰国	¥328,000
燃油サーチャージの目安額お一人様 ¥13,000 基準日 2025年4月	
お一人部屋利用追加代金 ¥52,000	

■特別企画のため各種割引対象外。(還元券は利用可)

台湾には、澎湖、金門、馬祖、綠島、蘭嶼、龜山島、小琉球など多くの離島がありますが、今回ご案内させていただくのは人気急上昇中の澎湖島の旅です。澎湖島は単一の島ではなく、大小64の島からなっており、澎湖諸島と呼ぶほうが正しいかもしれません。台湾本島西、北回帰線に跨るリゾート地で、穏やかで澄み切った青い海と空、真っ白い砂浜、変化に富んだ地形、豊富な海産物、寺廟や史蹟もあり、老若男女問わず楽しめるとても魅力的な離島です。澎湖諸島の中心地・馬公のデラックスホテルへゆったり3連泊、台湾本島とは一味違った雰囲気がお楽しみいただけます。

旅行条件(取引条件説明書を必ずご確認ください)	
■食事:朝3回、昼3回、夕3回(機内食は含みません)	■発着地:羽田 ■最少催行人員:8名
■添乗員:羽田より同行します。	■利用予定航空会社:エバー航空
■台湾空港税・出国税:日本円約2,300円相当を旅行代金に含んでおります。	◎ご注意(ご旅行代金に含まれないものなど)
□空港施設使用料 羽田:¥2,950 □国際観光旅客税:¥1,000	□燃油サーチャージ(金額は変動することがございます)
□任意海外旅行傷害保険 □本邦内の交通費及び宿泊代	◎訪問地・台湾 ●査証不要
※入国時、予定滞在日数以上の旅券有効残存期間必要。	

- 1 羽田(10:50発) ✈️ 台北(13:30着/午後発) ✈️ 澎湖島(夕刻着)
 午前、羽田よりエバー航空にて台北松山空港へ。着後、入国審査。国内線にて澎湖島の玄関口・馬公へ。夕食後、ホテルへ。
 機内食 夕食 澎湖島(馬公):澎湖飯店(ディスカバリーホテル) 泊
- 2 澎湖島滞在
 午前、白沙島と西島を結ぶ海上の橋・●跨海大橋を渡り、西島へ。着後、柱状の玄武岩の景観が有名な●大菓葉柱状玄武岩、サンゴ石と玄武岩を利用した古い建物が残る●二炭(アーカン)伝統集落、樹齢300年以上といわれる台湾最大のガジュマル●通梁古榕樹を見学。午後、長さ14メートルのアーチ型の海底トンネルが有名な○澎湖水族館を見学。夕食後、『2025年澎湖国際海上花火フェスティバル』を船上より観賞します。※雨天中止。
 朝食 昼食 夕食 澎湖島(馬公):澎湖飯店(ディスカバリーホテル) 泊
- 3 澎湖島滞在
 午前、バスにて白沙島へ。着後、観光船で吉貝島へ渡り、白く美しい砂浜沙尾、北疆目斗島、干潟観察ツアーへご案内します。
 朝食 昼食 夕食 澎湖島(馬公):澎湖飯店(ディスカバリーホテル) 泊
- 4 澎湖島(午後発) ✈️ 台北(午後着/16:20発) ✈️ 羽田(20:05着)
 午前、間欠泉の●風櫃洞、●時裡ビーチ、●山水ビーチ、●鎖港鎮風塔を見学。軽い昼食後、馬公より国内線で台北松山へ。夕刻、エバー航空にて帰国の途へ。夜、羽田空港着後、解散。
 朝食 昼食(軽食)

※日程内○太字観光地は入場観光、●太字観光地は下車、車窓観光です。
 ※バスはマイクロバスを利用予定のため、お1人2席は確約できません。また、台湾現地も夏休みのピークシーズンに入るため、バスや船は混載となる場合がございます。予めご了承下さい。